大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第９号
令和２年５月11日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜自然はいつものように巡って＞

チューリップが満開でした（５／５：こどもの日）

感染症のため、私たちの生活は一変しました。例年であれば、楽しみでたまらない連休（今年は、ゴールデンウィークという表現は控えているようでした）ですが、皆様のお宅はいかがだったでしょうか。おそらく、行楽としての外出は差し控えていたのではないでしょうか。人混みには出ないようにと、ドライブ程度といったおうちもあったかもしれません。多くの皆さんの、こうした「がまん」もあり、先週からは学校が再開し、通常どおりの日々が再スタートしました。

桜はすっかり葉桜となりましたが、山々は新緑が萌え、その中にうす桃色の山桜が目を引きます。校門から職員玄関まで延びる花壇は、色鮮やかなチューリップが咲き誇っていました。自然界は、いつもの年と変わりなく巡ってきました。生活の便利さや効率性を優先してきたこれまでに、少し反省したい気分にもさせます。

※　５月５日は青空が広がり、チューリップの色が透き通るような明るさでした。

＜子どもたちがもどってきた学校、教室＞

「えがお、おもいやり」がいっぱいに

私がここで、貧弱な文章力で頭をひねっても、子どもが写った画像には勝てません。７日学校再開の日の子どもたちの様子を載せることにします。（元気はつらつです）

学習時間、休憩時間に、子どもたちの生き生きとがんばる姿がもどってきました。

「秀よし」様から サイダーをいただく

暑くなる時期に向けて、「秀よし」様よりペットボトル入りのサイダーを頂戴しました。ありがとうございます。水が命と言われるお酒ですが、その水を使って作られたサイダーで、とても爽やかな味がします。低学年のお子さんには、少しビリビリくるかもしれません。コップに分けてからのほうが、いいかもしれませんね。